

カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	○	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	特に資格等の取得なし			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	木材という資源を活用し、間伐材等の木材も利用していく上で山の環境を保持し、HPで情報を開示している												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	長野県の木材の地産地消に取り組んでいる							7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	長野県産材の木材を調達し、地産地消に取り組んでいる												12.2	13	14	15		
22	公正な 事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動範囲の整備を実施している																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産を保護管理をする								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の管理を徹底し、漏洩することがないようにする																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	該当なし																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	年に1度関係取引先との情報交換会を実施し、ハラスメント等の防止の認識と取り組んでいる					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品安全確認の観点を踏まえた取扱説明書を作成していく			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みづくりを構築する									9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	長野県産材の木材を使い、住宅の建築用材や土木等の材料を製材し加工を行っている						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	長野県産材の木材を使い、林業の活発化を図り、地産地消の循環に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との対話、見学会等を実施し、対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善していく				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域にある花火大会等の寄付を行い、地域活性及び社会貢献に取り組んでいる				4							11			14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	長野県産材の木材を多く使うことにより、木材の地産地消に取り組んでいる								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	適時に経営理念、経営目標を説明し、共有する								8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスの重要性を社員に発信し、理解を深める																16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者を配置し、体制をつくっていく																16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	見学会等でステークスホルダーと対話し、自社活動の理解を深め、ステークスホルダーに及ぼす影響を理解していく																16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	危険性や事故があった例を公開し、従業員一同その内容を共有しリスクマネジメントに取り組んでいる																16	
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	企業の社会的責任を考え、企業活動がどのような責任を持った活動になるかを考え活動していく																16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	企業経営陣トップといつでも連絡が取れる体制にあり、トップの指示に従い行動している									9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者候補がいる 企業が継続して事業が行える仕組みづくりをしていく								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）